

# 岩瀬中学校通信

第23号 平成30年12月 4日発行  
発行責任者 校長 深谷 昇司

# 岩中レポート

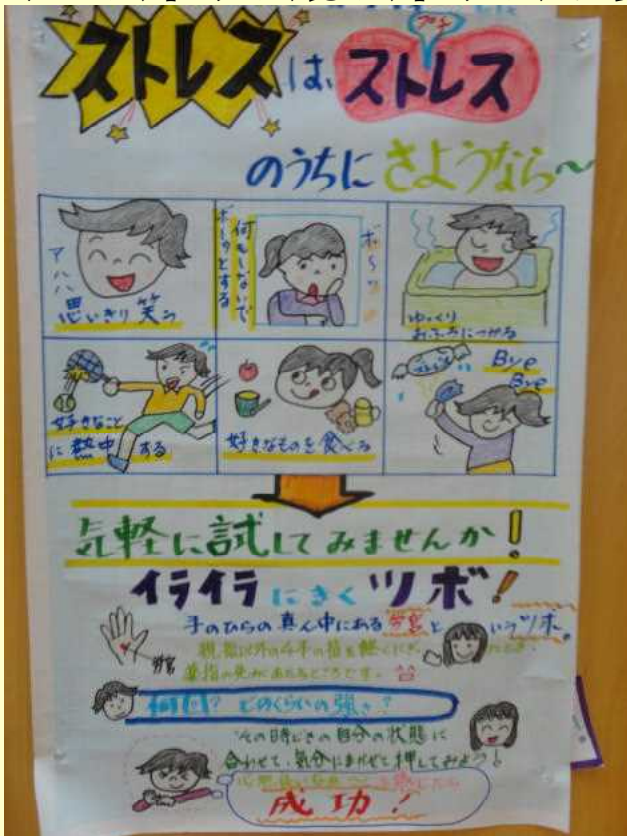
## ◇ 岩瀬地域授業研究会を開催！

30日（金）、白江小において、岩瀬中学校区の小中学校教員全員が参加しての岩瀬地域授業研究会を開催いたしました。授業を提供していただいたのは、4年生の平栗秀章先生と3年生の鈴木美香先生でした。4年生の授業は総合学習「お世話になった人へ」の単元名で行われました。3年生から今までにお世話になった多くのゲストティーチャーの方々から「自分との関わりの1人」を選ばせて、手紙で感謝の気持ちや自分の生き方について考えたことを表現させるという内容でした。3年生は同じく総合学習で単元名は「農業博士になろう②「冬野菜を育てよう」」でした。冬野菜を育てるための手立てや工夫について調べたことを図や表にまとめる作業を行いました。グループで話し合いながら、真剣に作業を行っていました。聴く態度も話し方もすばらしかったです。

また、授業後には、福島県スクールカウンセラーの阿部敦夫先生から「私のカウンセリングメモから」の演題でご講演をいただきました。



## ◇ ストレスはストレスのうちに解消！ 相談員 恵子先生より



心の教室相談員の橋本恵子先生が作成されました掲示物について、ご紹介します。今回は「ストレス解消」についてです。ストレスを感じない人はだれもいません。特にこの時期はストレスがたまる人が多くなる傾向にあるそうです。そこで、ストレスを早めに解消するための秘訣を教えてくださいました。

### ■ストレスを感じたら・・・

- 思いっきり笑う
- 何もしないでぼーっとする
- ゆっくりお風呂につかる
- 好きなことに熱中する
- 好きなものを食べる などが有効です。

また、イライラに効く「労宮」というツボ（親指以外の4本の指を軽く握ったとき、薬指の先があたる場所）をその時の気分で強さや回数を加減して押します。心地よいと感じることでできればストレス解消に成功だそうです。ためしみてはいかがでしょうか。

保健室前の掲示物より

## ◇ 文芸大会 (青少年俳句の部) で本田さんら入賞！

平成30年度須賀川市文化祭「文芸大会(俳句の部)青少年の部」において、本校から2名が入賞いたしましたのでご紹介いたします。なお、中学生の特選は3名、佳作は5名の中に選ばれました。すばらしいですね。

入賞者 特選 本田 藍人さん (2年)

作品 「水筒を垂直にして飲んだ夏」

本田さんの感想

この俳句は夏が暑かったということをもとに、水筒を垂直にして飲んだ姿で表現しました。この俳句が特選に選ばれて、とてもうれしかったです。

入賞者 佳作 渡辺 愛理さん (3年)

作品 「背を向けてひまわり一輪咲いている」

渡辺さんの感想

今年の夏休みにひまわりを見て、魅力を感じたので作品にしました。初めて俳句についての賞をいただくことができたので嬉しかったです。

※ いずれも暑かった夏の情景が浮かぶ作品ですね。おめでとうございます。

## ◇ ジュニア献血ポスターコンクールで八木さん入選！

平成30年度ジュニア献血ポスターコンクールで1年 八木 陸斗さんが県で入選を受賞いたしました。その表彰式が1日(土)福島市赤十字血液センターで行われ、八木さんは保護者とともに出席いたしました。県で8点の中に選ばれ、しかも1年生での入選は2名だけでした。そのすばらしい作品が右です。今後がんばってください。

○八木さんの感想

「献血を広めたい」という気持ちを込めて描いたので、入選に選ばれたときは、とてもうれしかったです。表書式では、とても緊張しました。



## ◇ 火災予防ポスターコンクールで別府さん入選！

平成30年度火災予防絵画・ポスターコンクールにおいて、1年 別府 楓栞さんが入選を受賞いたしました。須賀川地方広域消防本部消防長さんから賞状をいただきました。火災の恐ろしさがよく表現された作品ですね。これからの季節、火の用心にこころがけましょう。入賞おめでとうございます。

○別府さんの感想

工夫したところは、火を強く見せるようにしたところです。いろんな色を混ぜながら塗るのは難しかったけれどもできたのでよかったです。

